

土木ニ-6

## 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.17	H27.9.17	H27.9.17

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		2015年 9月 30日(水)8時00分~13時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月30日(水) 9時00分			
	作業件名		福島第一原子力発電所 フェーシング工事(北側エリア)		発生場所		事務本館駐車場					
	作業所管G		土木第二グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G	No.	保管物名		※カテゴリ		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 H27. 9. 8
			①	②	③							
	1	不燃物(アスファルトガラ)	32	D	B							
					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3				線 量 測 定 者
					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3				測定器名・管理番号
					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3				測定器名
					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3				管理番号
					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3				1F-ICW-206
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有									
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
								H27. 9. 30
	1-1	不燃物(アスファルトガラ)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ④	9/30 9:50		線 量 測 定 者
	1-2	不燃物(アスファルトガラ)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ④	9/30 10:25		
	1-3	不燃物(アスファルトガラ)	40 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ④	9/30 11:50		測定器名・管理番号
	1-4	不燃物(アスファルトガラ)	40 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ④	9/30 12:20		測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号
								F-ICW-149

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年月日		平成27年9月28日 (月) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年9月28日(日)10時00分									
	作業件名		1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託		発生場所		測定建屋集積分											
	作業所管G		廃棄物管理G		監理員		TEL											
	元請会社				作業実施責任者		TEL											
					担当者		TEL											
G	No.	保管物名			※カテゴリ		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日					
		①	②	③									H27.9.15					
	1	重汚染保護衣等※ (難燃物含む)			29	D	B	有・ <del>(無)</del>	900 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	24 m3	五洋ヤードE1	1m3金属コンテナ24箱	線量測定者				
								有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		※内容物はβ汚染の可能性有					
								有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号				
								有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 β・γ線量測定器 管理番号 F1-ICWBL-22				
※カテゴリ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
	②	状態 D:乾燥 W:湿気有																
	③	履歴 A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」																

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	重汚染保護衣等※ (難燃物含む)	900 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤードE1	9/28 10:50		H27.9.28
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW 管理番号 F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水設ニ-10

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G	保管希望年日時	平成27年 9月 28日 (月) 9時30分～		受付番号	2015 - 09 - 356		保管予定日時(調整後)	27年 9月28日(月) 9時30分				
	作業件名	多核種除去設備他運転最適化に係る検討業務委託				発生場所	多核種除去設備設置エリア					
	作業所管G	水処理設備部水処理設備第二Gr				監理員	TEL					
	元請会社					作業実施責任者	TEL					
						担当者	TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.18
	①	可燃物	21.22.23 24	D	A	有・無	0.3 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	1 m3	五洋ヤード	β + γ:50(m)Sv/h (廃棄物の最大線量)  廃棄物はコンテナにて運搬 (ボックスパレット ZK-00101)	線量測定者
	②	不燃物	31.34 35.36.39	D	A	有・無	0.3 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	1 m3	五洋ヤード		
	③	難燃物	41.42.49	D	A	有・無	0.3 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	1 m3	五洋ヤード		測定器名・管理番号
	④					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h	m3			測定器名 電離箱式サーベイメータ
⑤					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h	m3		管理番号 F1-ICW-060		
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	可燃物	250 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード	9/28 9:15		H27.9.28
	2	不燃物	250 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード	9/28 9:15		
	3	難燃物	250 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード	9/28 9:15		
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW、ICWBL
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-149
								F1-ICWBL-40

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

原3炉-4

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G	保管希望年日時		H27年 9月 30日 (水) 9:30	
	作業件名		1F-5R/B天井クレーン点検手入工事	
	作業所管G		5.6号保全部 原子炉G	
	元請会社			

受付番号		保管予定日時(調整後)		27 年 9 月 30 日 (水) 9:30	
2015 - 09 - 357		特記事項		-	

発生場所	5号R/B	
監理員		
	TEL	
作業実施責任者		
	TEL	
担当者		
	TEL	

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 2015年9月4日
		①	②	③							
1	酢酸ビニール類	21	D	A	有・無	<0.01( m )Sv/h	<0.01( m )Sv/h	0.8 m3	Cヤード		線 量 測 定 者
2	紙類	23	D	A	有・無	<0.01( m )Sv/h	<0.01( m )Sv/h	0.3 m3	Cヤード		
3	ウエス類	22	D	A	有・無	<0.01( m )Sv/h	<0.01( m )Sv/h	0.3 m3	Cヤード		測定器名・管理番号
4	難燃シート類	42	D	A	有・無	<0.01( m )Sv/h	<0.01( m )Sv/h	0.5 m3	Cヤード		測定器名 ICW
5	金属ガラ	31	D	A	有・無	<0.01( m )Sv/h	<0.01( m )Sv/h	0.4 m3	Cヤード		管理番号 1F-ICW-112

※カテゴリー	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他			

② 状態	D: 乾燥, W: 湿気有					
③ 履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	2	紙類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東PIE13	9/30 9:15		線 量 測 定 者
	4	難燃シート類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東PIE13	9/30 9:15		
	5	金属ガラ	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東PI-②	9/30 9:20		測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 1F-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

建築ニ-1

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年日時	2015年 09月 30日 (水) 10時 30分										
	作業件名	1号機原子炉建屋カバー改造・燃料取扱設備他設置工事のうちカバー解体工事										
	作業所管G	建築第二グループ										
	発生場所	1号機周辺ヤード										
G 記 入 欄	監理員	TEL										
	作業実施責任者	TEL										
	担当者	TEL										
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日		
		① ② ③							2015. 09. 04			
	1	可燃物:酢酸ビニール類	21 D A	有・(無)	0.005 (mSv/h)	0.005 (mSv/h)	1.0 m3	Cヤード		線 量 率 測 定 者		
	2	可燃物:紙類	23 D A	有・(無)	0.008 (mSv/h)	0.005 (mSv/h)	1.0 m3	Cヤード				
	3	可燃物:プラスチック類	24 D A	有・(無)	0.005~0.030 (mSv/h)	0.005 (mSv/h)	6.5 m3	Cヤード		測定器名・管理番号		
	4	可燃物:可燃物その他(混在)	29 D A	有・(無)	0.034 (mSv/h)	0.005 (mSv/h)	0.5 m3	Cヤード		測定器名 電 離 箱		
										管理番号 F1-ICWBL-108		
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
		難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	可燃物:酢酸ビニール類	15 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	9/30 11:50		H27.9.30
	2	可燃物:紙類	15 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	9/30 11:50		
	3-1	可燃物:プラスチック類	15 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	9/30 11:50		測定器名・管理番号
	4	可燃物:可燃物その他(混在)	15 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	9/30 12:10		測定器名 ICW
	3-2	可燃物:プラスチック類	100 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	9/30 12:00		管理番号 F1-ICW-149

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号
2015-09-258

作業件名				監理員				TEL				
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
		①	②	③								
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			線 量 測 定 者	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3				
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測 定 器 名・管 理 番 号	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3				
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3				

  

※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他				
②	状態	D:乾燥 W:湿気有						
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
	3-3	可燃物:プラスチック類	15 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑫	9/30 12:20		H27.9.30	線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h					
			( )Sv/h	( )Sv/h					測 定 器 名・管 理 番 号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名	ICU
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	F-ICU-149
			( )Sv/h	( )Sv/h					
			( )Sv/h	( )Sv/h					

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

冷却-2

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管元	保管希望年月日時	H27年 9月 28日(月) 10時 00分											
	作業件名	1F-1~3号機 建屋内循環設備設置工事											
	作業所管G	冷却設備部 冷却第一グループ											
	元請会社												
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日			
			① ② ③							H27. 7. 9			
	1	アスファルトガラ	32 D B	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	線量測定者			
	2	コンクリートガラ	32 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.5m3		0.05mSv/h				
	3	金属ガラ	31 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名・管理番号			
※カテゴリ	4	プラスチック類	24 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名 ICW			
	5	木材・木屑類	25 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	管理番号 F1-ICW-197			
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他	30	31 塩化ビニール類						
		32 金属ガラ	33 コンクリート・アスファルトガラ	34 機器類・制御盤類	35 土砂類	36	37						
38 保温材		39 石綿含有物	40 ケーブル類	41 不燃物その他	42	43							
②	難燃物	44 ゴム類	45 難燃シート類	46 難燃その他	47	48							
③	状態	D:乾燥 W:湿気有											
④	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理 G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
								H27. 9. 28	
	2	コンクリートガラ	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cパート③	9/28 10:30		線 量 測 定 者	
	1	アスファルトガラ	85 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cパート⑭	9/28 10:40			
	4	プラスチック類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cパート⑫	9/28 10:45		測 定 器 名・管 理 番 号	
	5	木材・木屑類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cパート	9/28 10:50		測定器名	ICW
	3	金属ガラ	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋パート東PI-②	9/28 11:40		管理番号	F1-ICW-149
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。									

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

冷却-2

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年月時		H27年 9月 28日(月) 12時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月28日(月) 11時 30分			
	作業件名		1F-1~3号機 建屋内循環設備設置工事		発生場所		4号機 タービン建屋南側屋外エリア					
	作業所管G		冷却設備部 冷却第一グループ		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
					担当者				TEL			
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27. 7 . 9
	1	アスファルトガラ	32	D	B	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	線量測定者
	2	コンクリートガラ	32	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.5m3		0.05mSv/h	
	3	金属ガラ	31	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名・管理番号
	4	プラスチック類	24	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名 ICW
5	木材・木屑類	25	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	管理番号 F1-ICW-197	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
D:乾燥 W:湿気有												
②	状態											
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



冷却-2

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15	H27.10.8	

作業所管元請会社	保管希望年月時	H27年 9月 29日(火) 10時 00分								
	作業件名	1F-1~3号機 建屋内循環設備設置工事								
	作業所管G	冷却設備部 冷却第一グループ								
	発生場所	4号機 タービン建屋南側屋外エリア								
	監理員	TEL								
G記入欄	測定実施責任者	TEL								
	担当者	TEL								
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
	1	アスファルトガラ	32 D B	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	H27. 7. 9
	2	コンクリートガラ	32 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.5m3		0.05mSv/h	線量測定者
3	金属ガラ	31 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名・管理番号	
4	プラスチック類	24 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名 ICW	
5	木材・木屑類	25 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	管理番号 F1-ICW-197	
※カテゴリ	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他	30 塩化ビニール類				
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類					
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	5	木材・木屑類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	セード	9/29 9:40		H27. 9. 29
	3	金属ガラ	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五号セード車庫②	9/29 10:20		線量測定者
	4	プラスチック類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	セード⑫	9/29 10:00		測定器名・管理番号
	2	コンクリートガラ	30 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	セード③	9/29 11:00		測定器名 ICWBL
※	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。							管理番号 F1-ICWBL-102

# 瓦礫類・伐採木管理票

冷却-2

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年月時		H27年 9月 29日(火) 12時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月 29日(火) 10時 30分			
	作業件名		1F-1~3号機 建屋内循環設備設置工事		発生場所		4号機 タービン建屋南側屋外エリア					
	作業所管G		冷却設備部 冷却第一グループ		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
					担当者				TEL			
※カテゴリ	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27. 7. 9
	1	アスファルトガラ	32	D	B	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	線量測定者
	2	コンクリートガラ	32	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.5m3		0.05mSv/h	
	3	金属ガラ	31	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名・管理番号
	4	プラスチック類	24	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名 ICW
5	木材・木屑類	25	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	管理番号 F1-ICW-197	
①	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウエス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
		26	伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他			
		31	金属ガラ	32	コンクリート・アスファルトガラ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類	
		36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他			
	難燃物	41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他					
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

冷却-2

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 30日(水) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月30日(水) 11時 00分									
	作業件名		1F-1~3号機 建屋内循環設備設置工事		発生場所		4号機 タービン建屋南側屋外エリア											
	作業所管G		冷却設備部 冷却第一グループ		監理員				TEL									
	元請会社				作業実施責任者				TEL									
					担当者				TEL									
G	No.	保管物名			※カテゴリ		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日 H27. 7. 9					
		①	②	③														
	1	アスファルトガラ			32	D	B	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	線量測定者				
	2	コンクリートガラ			32	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.5m3		0.05mSv/h					
	3	金属ガラ			31	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名・管理番号				
	4	プラスチック類			24	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名 ICW				
5	木材・木屑類			25	D	A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	管理番号 F1-ICW-197					
※カテゴリ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
②	状態		D:乾燥 , W:湿気有															
③	履歴		A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	5-1	木材・木屑類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9:50 9:00		H27. 9. 30
	5-2	木材・木屑類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9:30 11:15		線量測定者
	5-3	木材・木屑類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9:30 12:00		測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

冷却-2

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.18	H27.9.18	H27.9.18

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管元請会社	保管希望年月日時	H27年 9月 30日(水) 12時 00分								
	作業件名	1F-1~3号機 建屋内循環設備設置工事								
	作業所管G	冷却設備部 冷却第一グループ								
	発生場所	4号機 タービン建屋南側屋外エリア								
	監理員	TEL								
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27. 7. 9
	1	アスファルトガ	32 D B	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	線量測定者
	2	コンクリートガ	32 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.5m3		0.05mSv/h	
	3	金属ガラ	31 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名・管理番号
※カテゴリ	4	プラスチック類	24 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	測定器名 ICW
	5	木材・木屑類	25 D A	有・(無)	00.05( m )Sv/h	00.05( m )Sv/h	0.3m3		0.05mSv/h	管理番号 F1-ICW-197
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。		
	②	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他	30 塩化ビニール類			
	③	難燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
G記入欄	④	状態	D:乾燥 , W:湿気有							
	⑤	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」							
	⑥	測定場所	測定場所							
	⑦	保管場所	保管場所							
	⑧	備考	備考							

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
								管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

建築四-7

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24		H27.9.23

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年9月28日(月) 9時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月28日(月) 9時 00分			
	作業件名		1F固体廃棄物貯蔵庫第9棟設置工事の内建屋設置準備工事並びに関連除却工事		発生場所		H-7、H-8エリア					
	作業所管G		建築部 建築第四G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.22
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	10 ( μ ) Sv/h	10 ( μ ) Sv/h	5 m3	Cヤード		線量測定者
	2	難燃その他	49	D	B	有・無	10 ( μ ) Sv/h	10 ( μ ) Sv/h	2 m3	Cヤード		
	3					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	4					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名 ICW(β)
5					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			管理番号 1F-ICWBL-84	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
								H27. 9. 28	
	1	コンクリート・アスファルトガラ	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード③	9/28 9:30		線 量 測 定 者	
	2	難燃  その他	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑩	9/28 10:00			
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名	ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号	F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築四-7

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24		H27.9.23

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G	保管希望年日時		平成27年9月29日(火) 9時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月29日(火) 9時 00分			
	作業件名		1F固体廃棄物貯蔵庫第9棟設置工事の内建屋設置準備工事並びに関連除却工事		発生場所		H-7、H-8エリア					
	作業所管G		建築部 建築第四G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.22
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	10 ( μ ) Sv/h	10 ( μ ) Sv/h	5 m3	Cヤード		線量測定者
	2	難燃その他	49	D	B	有・無	10 ( μ ) Sv/h	10 ( μ ) Sv/h	2 m3	Cヤード		
	3					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	4					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名 ICW(β)
5					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			管理番号 1F-ICWBL-84	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥, W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( ) Sv/h	( ) Sv/h				線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築四-7

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24		H27.9.23

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年9月30日(水) 9時 00分		
	作業件名		1F固体廃棄物貯蔵庫第9棟設置工事の内建屋設置準備工事並びに関連除却工事		
	作業所管G		建築部 建築第四G		
	元請会社				
	発生場所		H-7、H-8エリア		
受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 30日(水) 9時 00分	
2015 - 09 - 374		特記事項		-	
監督員		作業実施責任者		TEL	
担当者				TEL	
No.		保管物名		※カテゴリ	
				① ② ③	
				β汚染の有無	
				表面線量率	
				測定場所 雰囲気線量率	
				物 量	
				保管場所(予定)	
				備 考	
				線 量 測 定 年 月 日	
				H27.9.22	
				線 量 測 定 者	
				測定器名・管理番号	
				測定器名 ICW(β)	
				管理番号 1F-ICWBL-84	
※カテゴリー		①		可燃物	
		21 酢酸ビニール類		22 ウェス類	
		26 伐採木(幹)		27 伐採木(枝葉)	
		31 金属ガラ		32 コンクリート・アスファルトガラ	
		36 保温材		37 石綿含有物	
		41 ゴム類		42 難燃シート類	
		49 難燃その他			
②		状態		D:乾燥 W:湿気有	
③		履歴		A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」	
				注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。	
				注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。	
				注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。	
				注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。	
				注5:β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。	

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築 - 4

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
427.9.24	427.9.24	427.9.24

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
427.10.15		427.10.8

作業所管元	保管希望年日時	2015年 9月 28日(月) 10時 00分		受付番号	2015 - 09 - 375		保管予定日時(調整後)	2015年 9月 28日(月) 11時 00分		
	作業件名	3号機力バーリング工事		発生場所	展望ヤード					
	作業所管G	建築部 建築第一グループ		監理員	TEL					
	元請会社			作業実施責任者	TEL					
				担当者	TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							2015/9/14
	1	不燃物(金属類)	31 D A	有・(無)	80 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		線量測定者
	2	難燃物(ゴム類)	41 D A	有・(無)	79 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		
	3	可燃物(紙類)	23 D A	有・(無)	70 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	不燃物(金属類)	31 D A	有・(無)	58 (μ) Sv/h	87 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名 ウルトラディックプラス
5	不燃物(ケーブル類)	38 D A	有・(無)	50 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		管理番号	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。		
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
		41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有								
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	不燃物(金属類)	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード車PI-②	9/28 11:25		線量測定者
	2	難燃物(ゴム類)	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード車PI-③	9/28 11:30		
	3	可燃物(紙類)	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード車PI-③	9/28 11:30		測定器名・管理番号
	4	不燃物(金属類)	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード車PI-②	9/28 11:25		測定器名 ICW
	5	不燃物(ケーブル類)	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード ⑩	9/28 11:15		管理番号 FI-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



建築--4

# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙1】

受付番号		
2015	-09-	375

作業所 管 G 記 入 欄	作業件名		3号機力バーリング工事				監理員		TEL			
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							2015/9/14
	6	可燃物(プラスチック類)	24	D	A	有・無	95 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		線量測定者
	7	不燃物(ケーブル類)	38	D	A	有・無	65 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		
	8	不燃物(金属類)	31	D	A	有・無	87 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	9	可燃物(プラスチック類)	24	D	A	有・無	58 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名
	10	可燃物(プラスチック類)	24	D	A	有・無	75 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		管理番号
	11	可燃物(木材・木屑類)	25	D	A	有・無	69 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		
	12	不燃物(金属ガラ)	31	D	A	有・無	69 (μ)Sv/h	69 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		
※カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
	②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有									
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	6	可燃物(プラスチック類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード車PIエリア	9/8 11:30		線量測定者
	7	不燃物(ケーブル類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード⑩	9/8 11:15		
	8	不燃物(金属類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード車PI-②	9/8 11:25		測定器名・管理番号
	9	可燃物(プラスチック類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード車PIエリア	9/8 11:30		測定器名
	10	可燃物(プラスチック類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード車PIエリア	9/8 11:30		管理番号
	11	可燃物(木材・木屑類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	9/8 11:40		
	12	不燃物(金属ガラ)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード車PI-②	9/8 11:25		
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。							

建築 - 4

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24	H27.9.24	H27.9.24

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管元	保管希望年日時	2015年 9月 25日(金) 10時 00分								
	作業件名	3号機カパーリング工事								
	作業所管G	建築部 建築第一グループ								
	元請会社									
G記入欄	受付番号	2015 - 09 - 376								
	保管予定日時(調整後)	2015年 9月 29日(火) 10時 30分								
	特記事項									
	発生場所	展望ヤード								
	監視員	TEL								
※カテゴリー	作業実施責任者	TEL								
	担当者	TEL								
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
	1	不燃物(金属ガラ)	31 D A	有・(無)	82 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		2015/9/14
	2	可燃物(プラスチック類)	24 D A	有・(無)	80 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		線量測定者
3	可燃物(プラスチック類)	24 D A	有・(無)	95 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
4	不燃物(金属ガラ)	31 D A	有・(無)	69 (μ) Sv/h	87 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名 ウルトラディックプラス	
5	不燃物(金属ガラ)	31 D A	有・(無)	75 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		管理番号	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有								
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理 G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日	
	1	不燃物(金属ガラ)	70 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋カード車外②	9/29 10:45		H27. 9. 29	
	2	可燃物(プラスチック類)	70 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cカード①②	9/29 10:40		線量測定者	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名	ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号	FI-ICW-149
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。								

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築 - 4

# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙1】

受付番号	
2015	- 09 - 376

作業所 管 入 欄	作業件名		3号機カパーリング工事				監理員		TEL			
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							2015/9/14
	6	可燃物(木材・木屑類)	25	D	A	有・無	102 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	五洋ヤード		線量測定者
	7	不燃物(金属ガラ)	31	D	A	有・無	67 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		
	8	不燃物(金属ガラ)	31	D	A	有・無	86 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	9	不燃物(金属ガラ)	31	D	A	有・無	66 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名
	10	可燃物(木材・木屑類)	25	D	A	有・無	90 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		管理番号
	11	可燃物(プラスチック類)	24	D	A	有・無	80 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード		
	12	不燃物(不燃物その他)	39	D	A	有・無	79 (μ)Sv/h	96 (μ)Sv/h	0.8m3	Cヤード	ガラス類	
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	②	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
		状態	D: 乾燥, W: 湿気有									
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	6	可燃物(木材・木屑類)	50 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9/29 10:40		H27. 9. 29
	12	不燃物(不燃物その他)	15 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑩	9/29 10:40		線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-13

## 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.17	H27.9.17	H27.9.17

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管元請会社	保管希望年日時	H27年 9月 28日(月) 10時 30分								
	作業件名	1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託								
	作業所管G	建築部 建築第六G								
	発生場所	事務本館周辺								
	監理員		TEL							
	作業実施責任者		TEL							
	担当者		TEL							
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	難燃その他(事務椅子)	49	D B	有 無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	6 m3	Cヤード	H27. 9. 14
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		線 量 測 定 者
				有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		測定器名・管理番号	
				有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		測定器名 ICW	
				有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		管理番号 F1-ICW-125	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。		
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他				
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他				
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有							
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」							

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1-1	難燃その他(事務椅子)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9/28 9:10		H27. 9. 28
	1-2	難燃その他(事務椅子)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9/28 9:30		線 量 測 定 者
	1-3	難燃その他(事務椅子)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9/28 10:00		測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-13

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.17	H27.9.17	H27.9.17

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15	H27.10.8	

作業所管欄	保管希望年日時	H27年 9月 29日(火) 10時 30分	受付番号	保管予定日時(調整後)	27年 9月29日(火) 10時 30分
			2015 - 09 - 380	特記事項	—

作業所管欄	作業件名	1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託	発生場所	事務本館周辺		
	作業所管G	建築部 建築第六G	監理員	TEL		
	元請会社		作業実施責任者	TEL		
			担当者	TEL		

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
		①	②	③							H27. 9. 14	
1	難燃その他(事務椅子)	49	D	B	有 無	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	6 m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号	
					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名	
					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			ICW	
					有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			管理番号	
											F1-ICW-125	

※カテゴリー	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウエス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
		26	伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他			
	不燃物	31	金属ガラ	32	コンクリート・アスファルトガラ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類	
		36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他			
	難燃物	41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他					
②	状態	D: 乾燥 , W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
	1	難燃その他(事務椅子)	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード	9/29 10:10		H27. 9. 29	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				線 量 測 定 者	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				ICWBL	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号	
								F1-ICWBL-102	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

## 瓦礫類・伐採木管理票

土木三-6

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24		H27.9.24

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	作業希望年月日	平成27年9月29日(火)10時00分								
	作業件名	島第一原子力発電所震災対応に伴う海側遮水壁設置工事(第1工区)								
	発生場所	遮水壁設置箇所(海側)								
	作業所管G	土木部土木第三グループ								
	元請会社	担当								
※カテゴリー	受付番号	2015-09-381								
	保管予定日時(調整後)	2015年9月29日(火)11時00分								
	特記事項	-								
	作業実施責任者	TEL								
	担当者	TEL								
G	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27. 9. 21
	1	廃プラ	24 D A	有・無	6(μ)Sv/h	6(μ)Sv/h	2.0m3	Cヤード	カラーコン・バリケード	線量測定者
	2	紙類	23 D A	有・無	6(μ)Sv/h	6(μ)Sv/h	1.0m3	Cヤード	セメント袋等	
	3	木くず	25 D A	有・無	6(μ)Sv/h	6(μ)Sv/h	2.0m3	Cヤード	木材残材	測定器名・管理番号
4	可燃物	29 D A	有・無	6(μ)Sv/h	6(μ)Sv/h	1.0m3	Cヤード	ロープ類	測定器名 ICW	
5	難燃シート類	42 D A	有・無	6(μ)Sv/h	6(μ)Sv/h	3.0m3	Cヤード	防災シート類	管理番号 F1-ICW-273	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	43 難燃その他						
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日	
								H27. 9. 29	
	1	廃プラ	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	9/29 10:40		線量測定者	
	2	紙類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	9/29 10:40			
	3	木くず	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	9/29 10:45		測定器名・管理番号	
	4	可燃物	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	9/29 10:40		測定器名	ICW
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	F1-ICW-149	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

建築五-10

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.28	H27.9.28	H27.9.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 29日(火) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月29日(火) 11時 00分			
	作業件名		事務本館1階図書管理室他復旧工事		発生場所		事務本館 1階					
	作業所管G		建築部 建築第五G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27. 9. 24
	1	不燃物その他	39	D	B	有・無	50 (μ)Sv/h	30 (μ)Sv/h	5 m3	Cヤード		線量測定者
	2	可燃物その他	29	D	B	有・無	50 (μ)Sv/h	30 (μ)Sv/h	5 m3	Cヤード		
	3					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	4					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			測定器名 ICW(β)
5					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-070	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1-1	不燃物その他	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード 東1-②	9/29 11:20		H27. 9. 29
	2	可燃物その他	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ②	9/29 11:20		線量測定者
	1-2	不燃物その他	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑩	9/29 11:20		測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24 / H27.9.24 / H27.9.24		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15 / H27.10.8		

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年9月28日(月) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年9月28日(月) 11時30分			
	作業件名		平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」		発生場所		1~4号機周辺					
	作業所管G		水処理土木部 水処理土木第二G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							平成27年9月7日
	1	その他(木くず、不燃他)	25,27,35,36	D	B	有・無	50.0 μSv/h	50.0 μSv/h	1.0 m3	Cヤード		線量測定者
	2	土砂類	34	D	B	有・無	50.0 μSv/h	50.0 μSv/h	6.0 m3	Cヤード		
	3											測定器名・管理番号
											測定器名	ICW
											管理番号	F1-ICW-039
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		難燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
			41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.9.28
	2	土砂類	10 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード (4)	9/28 12:10		線量測定者
	1	その他(木くず、不燃他)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	9/28 12:20		
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h			測定器名	ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h			管理番号	F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24 H27.9.24 H27.9.24		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15 H27.10.8		

水士二一

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年9月29日(火) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年9月29日(火) 11時30分			
	作業件名		平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」		発生場所		1~4号機周辺					
	作業所管G		水処理土木部 水処理土木第二G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							平成27年9月8日
	1	アスファルト・コンクリートガラ	32	D	A	有・無	50.0 μSv/h	50.0 μSv/h	6.0 m3	Cヤード		線量測定者
	2	塩化ビニール類	35	D	A	有・無	50.0 μSv/h	50.0 μSv/h	3.0 m3	Cヤード		
	3	保温材	36	D	A	有・無	50.0 μSv/h	50.0 μSv/h	3.0 m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4										測定器名	ICW
	5										管理番号	F1-ICW-039
※カテゴリG記入欄	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有									
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日	
								H27.9.29	
	1	アスファルト・コンクリートガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ③	9/29 12:20		線量測定者	
	3	保温材	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑩	9/29 12:20			
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号	
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名	ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24 H27.9.24 H27.9.24		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15 H27.10.8		

作業所管元請会社	保管希望年日時		平成27年9月30日(水) 10時00分							
	作業件名		平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」							
	作業所管G		水処理土木部 水処理土木第二G							
	発生場所		1~4号機周辺							
	監理員		TEL							
G記入欄	作業実施責任者		TEL							
	担当者		TEL							
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日 平成27年9月9日
	1	金属ガラ	31 D A	有・無	50.0 μSv/h	50.0 μSv/h	3.0 m3	Cヤード		線量測定者
	2	土砂類	34 D B	有・無	50.0 μSv/h	50.0 μSv/h	4.0 m3	Cヤード		
3									測定器名・管理番号	
4									測定器名 ICW	
5									管理番号 F1-ICW-039	
※カテゴリ	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
② 状態	D: 乾燥 W: 湿気有									
③ 履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日 H27.9.30
	1-1	金属ガラ	40 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東P-②	9/30 13:20		線量測定者
	2	土砂類	7 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード ④	9/30 12:45		
	1-2	金属ガラ	300 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード	9/30 13:00		測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水設ニ-10

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24   H27.9.24   H27.9.24		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15   H27.10.8		

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時		平成27年9月29日(火) 9時30分～		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年9月29日(火) 9時30分					
	作業件名		多核種除去設備他運転最適化に係る検討業務委託		発生場所		多核種除去設備設置エリア							
	作業所管G		水処理設備部水処理設備第二Gr		監理員		TEL							
	元請会社				作業実施責任者		TEL							
					担当者		TEL							
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日		
			①	②	③							H27.9.23		
	①	可燃物	21.22.23 24	D	A	有・無	0.1 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	1 m3	五洋ヤード	β+γ:50(m)Sv/h (廃棄物の最大線量)  廃棄物はコンテナ にて運搬 (ボックスハレット ZK- 00013)	線量測定者		
	②	不燃物	31.34 35.36.39	D	A	有・無	0.1 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	1 m3	五洋ヤード				
	③	難燃物	41.42.49	D	A	有・無	0.1 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	1 m3	五洋ヤード		測定器名・管理番号		
④					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h	m3		測定器名 電離箱式サーベイメータ				
⑤					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h	m3		管理番号 F1-ICW-282				
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に 収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防 止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。						
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他								
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類							
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他								
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他										
②	状態	D:乾燥 W:湿気有												
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」												

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	①	可燃物	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	9/29 9:50		H27.9.29
	②	不燃物	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	9/29 9:50		線量測定者
	③	難燃物	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	9/29 9:50		測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICWBL
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICWBL-102

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水 土 二 - 13

作業所管グループ		
承認	審査	作成
AC		
H27.9.24	H27.9.24	H27.9.24

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G	保管希望年日時	2015年 9月 28日(月) 10時00分	
	作業件名	1F1~4号機 H1H2エリアタンク基礎設置工事並びに関連除却工事	
	作業所管G	水処理土木部 水処理土木第三G	
	元請会社		

受付番号	保管予定日時(調整後)	2015年 9月 28日(月) 12時 00分
2015 - 09 - 387	特記事項	-

発生場所	H1エリア、H2エリア	
監理員	TEL	
作業実施責任者	TEL	
担当者	TEL	

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 H27 . 9 . 10
		①	②	③							
1	段ボール(紙、ビニール袋)	23	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		線 量 測 定 者
2	ベニヤ(木材)	25	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		
3	廃プラ(プラスチック類)	24	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号
4	鋼製堰・ボルト(金属ゴミ)	31	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	5m3	Cヤード		測定器名 F1-GMAD-350
5	塩ビ管(塩ビ管類)	35	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	3m3	Cヤード		管理番号

※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他					
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有						
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	4	鋼製堰・ボルト(金属ゴミ)	5 (1) Sv/h	5 (1) Sv/h	五洋ヤード 車P1-②	9/28 9:05		H27 . 9 . 28
	5	塩ビ管(塩ビ管類)	5 (1) Sv/h	5 (1) Sv/h	Cヤード ⑩	9/28 9:05		線 量 測 定 者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
k		
H27.9.24	H27.9.24	H27.9.24

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G	保管希望年日時		2015年 9月 29日(火) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月29日(火) 11時30分			
	作業件名		1F1~4号機 H1H2エリアタンク基礎設置工事並びに関連除却工事		発生場所		H1エリア、H2エリア					
	作業所管G		水処理土木部 水処理土木第三G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27. 9. 10
	1	段ボール(紙、ビニール袋)	23	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		線量測定者
	2	ベニヤ(木材)	25	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		
	3	廃プラ(プラスチック類)	24	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	鋼製堰・ボルト(金属ゴミ)	31	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	5m3	Cヤード		測定器名 F1-GMAD-350
5	塩ビ管(塩ビ管類)	35	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	3m3	Cヤード		管理番号	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	段ボール(紙、ビニール袋)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード⑫	9/29 9:35		H27. 9. 29
	3	廃プラ(プラスチック類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード⑫	9/29 9:35		線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 JCWBL
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-IWBL-102	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水士三-13

作業所管グループ		
承認	審査	作成
K		
H27.9.24	H27.9.24	H27.9.24

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管元請会社	保管希望年月日時	2015年 9月 30日(水) 10時00分	受付番号	保管予定日時(調整後)	2015年 9月 30日(水) 11時00分
	作業件名	1F1~4号機 H1H2エリアタンク基礎設置工事並びに関連除却工事	発生場所	H1エリア、H2エリア	
作業所管G	作業所管G	水処理土木部 水処理土木第三G	監理員		TEL
	元請会社		作業実施責任者		TEL
			担当者		TEL

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
		①	②	③							H27 . 9 . 10	
1	段ボール(紙、ビニール袋)	23	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
2	ベニヤ(木材)	25	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード			
3	廃プラ(プラスチック類)	24	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
4	鋼製堰・ボルト(金属ゴミ)	31	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	5m3	Cヤード		測定器名	F1-GMAD-350
5	塩ビ管(塩ビ管類)	35	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	3m3	Cヤード		管理番号	

※カテゴリー	①	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウェス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: $\beta$ 汚染有の場合は備考欄に「 $\beta + \gamma$ (mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他			
		不燃物	31	金属ガラ	32	コンクリート・アスファルトガラ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類	
			36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他			
		難燃物	41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他					
	②	状態	D:乾燥    W:湿気有										
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」    B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者	
			( )Sv/h	( )Sv/h					
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号	
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名	
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.24	H27.9.24	H27.9.24

水運四-9

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管元請会社	保管希望年日時	平成27年 9月 29日(火) 10時 00分								
	作業件名	1F-1~4号機 雨水移送設備・雨水処理設備PE管他設置工事(2期)								
	作業所管G	水処理運営部 水処理運営第4グループ								
	発生場所	Cエリア								
G記入欄	元請会社									
	監理員	TEL								
	作業実施責任者	TEL								
	担当者	TEL								
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日 H27.9.24
	1	木材・木屑類	25 D A	有 (無)	0.006 (m) Sv/h	0.006 (m) Sv/h	2m3	Cヤード	フレコンバック2袋	線量測定者
	2			有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			
	3			有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	4			有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW-197 管理番号
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	不燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
		43 難燃物								
	難燃物									
	② 状態	D:乾燥 W:湿気有								
	③ 履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日 H27.9.29
	1	木材・木屑類	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード	9/29 10:55		線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW 管理番号 F1-ICW-149

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

木設二-9

作業所管グループ		
承認	審査	作成
HA		
H27.9.25	H27.9.25	H27.9.25

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年月時	平成27年9月29日(火) 11時00分		受付番号	2015-09-391		保管予定日時(調整後)	27年 9月29日(火) 12時00分					
	作業件名	1F-1~4号機 増設多核種除去設備保守管理業務		発生場所	ALPSエリア								
	作業所管G	水処理設備部 水処理設備第二グループ		監理員			TEL						
	元請会社			作業実施責任者			TEL						
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 H27. 9. 17	
			①	②	③								
	1	酢酸ビニール類	21	D	A	有・ <del>(無)</del>	0.010(m)Sv/h	0.010(m)Sv/h	5m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
	2	紙類	23	D	A	有・ <del>(無)</del>	0.010(m)Sv/h	0.010(m)Sv/h	3m3	Cヤード			
	3	ウエス類	22	W	A	(有)・無	0.700(m)Sv/h	0.010(m)Sv/h	2m3	五洋ヤード	β+γ:0.7mSv/h	測定器名・管理番号	
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 ICW、ICWBL	
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 FI-ICW-130、FI-ICWBL-69	
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
	難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他								
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有											
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
								H27. 9. 29
	1	酢酸ビニール類	10 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード②	9/29 11:45		線 量 測 定 者
	2	紙類	10 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード②	9/29 11:45		
	3	ウエス類	10 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード	9/29 11:50		測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICWBL
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 FI-ICWBL-102

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

FI-ICW-149



建築-4

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.25 H27.9.25 H27.9.25		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15 H27.10.8		

作業所管元	保管希望年日時		2015年 9月 30日(水) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 30日(水) 11時 30分									
	作業件名		3号機力バーリング工事		発生場所		展望ヤード											
	作業所管G		建築部 建築第一グループ		監理員		TEL											
	元請会社				作業実施責任者		TEL											
					担当者		TEL											
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日						
			①	②	③							2015/9/14						
	1	不燃物(塩化ビニール類)	24	D	A	有・(無)	59 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		線量測定者						
	2	難燃物(難燃シート類)	42	D	A	有・(無)	95 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード								
	3	不燃物(不燃物その他)	39	D	A	有・(無)	80 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード	防災シート	測定器名・管理番号						
	4	不燃物(不燃物その他)	39	D	A	有・(無)	88 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード	防災シート	測定器名 ウルトラディックプラス						
5	難燃物(難燃シート類)	42	D	A	有・(無)	88 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		管理番号							
※カテゴリ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「B + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		43	難燃その他									
		②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有														
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	不燃物(塩化ビニール類)	60 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード ⑩	9/30 12:00		H27.9.30
	2	難燃物(難燃シート類)	80 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード ⑫	9/30 11:50		
	3	不燃物(不燃物その他)	110 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	五洋ヤード	9/30 12:30		測定器名・管理番号
	5	難燃物(難燃シート類)	100 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	五洋ヤード	9/30 12:30		測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 FI-ICW-49

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙1】

受付番号
2015 - 09 - 30

作業所 管理 記入 欄	作業件名		3号機カバーリング工事				監理員		TEL									
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日						
			①	②	③							2015/9/14						
	6	可燃物(プラスチック類)	35	D	A	有・無	70 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		線量測定者						
	7	可燃物(プラスチック類)	24	D	A	有・無	135 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	五洋ヤード								
	8	可燃物(プラスチック類)	24	D	A	有・無	82 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名・管理番号						
	9	可燃物(木材・木くず類)	25	D	A	有・無	116 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		測定器名						
	10	可燃物(プラスチック類)	24	D	A	有・無	91 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード		管理番号						
	11	可燃物(紙類)	23	D	A	有・無	115 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード								
	12	可燃物(ビニール類)	21	D	A	有・無	100 (μ) Sv/h	96 (μ) Sv/h	0.8m3	Cヤード								
※カ テ ゴ リ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
		②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有														
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物 管理 G 記入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	6	可燃物(プラスチック類)	25 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード⑫	9/30 11:50		H27.9.30
	7	可燃物(プラスチック類)	40 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード⑫	9/30 11:50		線量測定者
	8	可燃物(プラスチック類)	30 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード⑫	9/30 11:50		測定器名・管理番号
	9	可燃物(木材・木くず類)	300 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	五洋ヤード	9/30 12:30		測定器名
	10	可燃物(プラスチック類)	30 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード⑫	9/30 11:50		管理番号
	11	可燃物(紙類)	60 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード⑫	9/30 11:50		
	12	可燃物(ビニール類)	80 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード⑫	9/30 11:50		
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。							

# 瓦礫類・伐採木管理票

( 構内給油所 )

資料-2

作業所管グループ		
承認	審査	作成
140		
H27.9.25	H27.9.25	H27.9.25

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成 27年 9月 29日(火) 12時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 29日(火) 12時 00分			
	作業件名		安定化雑廃棄物(空ドラム缶)減容保管業務委託		発生場所		福島第一構内G・S南側エリア					
	作業所管G		福島第一原子力発電所 総務部 資材物流グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							2015. 9. 25
	1	金属ガラ(プレス済ドラム缶)	31	D	A	有・(無)	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	3 m3	Cヤード	(構内給油所ガソリンドラム缶)	線量測定者
						有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			
						有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号
※カテゴリ	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥, W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	金属ガラ(プレス済ドラム缶)	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	安定化処分場	9/29 12:00		H27. 9. 29
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICWBL 管理番号 F1-ICWBL-157

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.27		
H27.9.22		

電気ニ-3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		
H27.10.8		

作業所管元請会社	保管希望年月日時	H27年 9月30日(水) 8時 00分									
	作業件名	1F-2 油入変圧器除却工事									
	作業所管G	電気・通信基盤部 電気第二G									
	発生場所	2号機変圧器エリア									
	監理員	TEL									
G記入欄	測定場所	作業実施責任者									
	担当	TEL									
	保管場所(予定)	備考									
	線量測定年月日	H27. 8. 25									
	線量測定者										
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
	1	金属屑	31 D B	有・無	0.5(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	3.0m3	五洋ヤード		線量測定者	
	2			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3				
	3			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号	
	4			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 ICW	
G記入欄	5			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-085	
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
難燃物		41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有									
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	金属屑	160 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	9/30 8:15		H27. 9. 30
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-149	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.14	H27.9.14	H27.9.14

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年10月2日(金)9時30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年10月2日(金)9時30分				
	作業件名				1F 保安資材管理業務		発生場所		入退域管理棟・免震棟及び各休憩所				
	作業所管G				保安総括G		監理員		TEL				
	元請会社						作業実施責任者		TEL				
							担当者		TEL				
※カテゴリー	No.	保管物名		※カテゴリ		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
			①	②	③								
	1	ダンボール		23	D	A	有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	3.5m3	Cヤード	当日測定	線量測定者
							有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		予想線量率(μ)Sv/h	
							有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		表面:1(μ)Sv/h	測定器名・管理番号
							有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		雰囲気:1(μ)Sv/h	測定器名
注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。													
②	状態	D:乾燥 W:湿気有											
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		保管場所(実績)		保管日時(実績)		備考		線量測定年月日	
	1	ダンボール		6 (μ)Sv/h		6 (μ)Sv/h		Cヤード		10/2 9:30				線量測定者	
				( )Sv/h		( )Sv/h									
				( )Sv/h		( )Sv/h								測定器名・管理番号	
			( )Sv/h		( )Sv/h								測定器名 ICW		
			( )Sv/h		( )Sv/h								管理番号 FI-ICW-208		

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
427.9.15	427.9.15	427.9.15

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
427.10.15		427.10.8

作業所管G	保管希望年日時		平成 27 年 10 月 1 日(木) 8 時 00 分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015 年 10 月 1 日(木) 10 時 00 分			
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア					
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.11
	1	草	29	D	B	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者
	2	フェンス	31	D	B	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	
	3	コンパネ材,端太角材	25	D	A	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名・管理番号
	4	モルタルガラ	32	D	A	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名 βγ用電離箱
5	金属片	31	D	B	有・無	0.11(m) Sv/h	0.07(m) Sv/h	5m3	五洋	β+γ: mSv/h	管理番号 リ-Icβγ-3	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物, 難燃物, 飛散する形状のものは容器, フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( ) Sv/h	( ) Sv/h				線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
14		
H27.9.15	H27.9.15	H27.9.15

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時	平成27年10月1日(木) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年10月1日(木) 10時00分										
	作業件名	1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア												
	作業所管G	土木 第2グループ		監理員		TEL												
	元請会社			作業実施責任者		TEL												
				担当者		TEL												
※カテゴリー	No.	保管物名			※カテゴリー		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日					
				①	②	③							H27.9.11					
	1	プラスチック			24	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者				
	2	紙・段ボール			23	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h					
	3	アスファルトガラ			32	D	B	有・無	0.11(m)Sv/h	0.07(m)Sv/h	5m3	五洋	β+γ: mSv/h	測定器名・管理番号				
	4													測定器名 βγ用電離箱				
5													管理番号 リ-Icβγ-3					
カテゴリー	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリー毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有															
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」																

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日	
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者	
			( )Sv/h	( )Sv/h					
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号	
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名	
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
h		
H27.9.15	H27.9.15	H27.9.15

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
H27.10.15		H27.10.8

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年10月2日(金) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年10月2日(金) 10時00分												
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア														
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL														
	元請会社				作業実施責任者		TEL														
					担当者		TEL														
※カテゴリー	No.	保管物名			※カテゴリ			β汚染の有無		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		物量		保管場所(予定)		備考		線量測定年月日	
			①	②	③																
	1	草	29	D	B	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者									
	2	フェンス	31	D	B	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h										
	3	コンパネ材、端太角材	25	D	A	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名・管理番号									
	4	モルタルガラ	32	D	A	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名 βγ用電離箱									
5	金属片	31	D	B	有・無	0.11(m) Sv/h	0.07(m) Sv/h	5m3	五洋	β+γ: mSv/h	管理番号 リ-Icβγ-3										
①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他									
		31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類						
		36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他									
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他												
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有																			
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」																			

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		保管場所(実績)		保管日時(実績)		備考		線量測定年月日	
	5	金属片		5 (μ) Sv/h		5 (μ) Sv/h		Cヤード ⑬		10/2 11:50				線量測定者	
	3	コンパネ、端太角材		5 (μ) Sv/h		5 (μ) Sv/h		Cヤード		10/2 13:20					
				( ) Sv/h		( ) Sv/h								測定器名・管理番号	
				( ) Sv/h		( ) Sv/h								測定器名 IcW	
			( ) Sv/h		( ) Sv/h								管理番号 FI-IcW-149		

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。